

第1回泉南支援学校 学校協議会記録

1 開催日時 平成26年6月18日(水) 10:00~12:00

2 開催場所 大阪府立泉南支援学校 会議室

3 次第

- (1) 校長挨拶
- (2) 学校協議会委員紹介及び委嘱
- (3) 事務局職員自己紹介
- (4) 学校協議会の運営について
- (5) 会長・会長代理選出
- (6) 平成26年度泉南支援学校「学校経営計画」の説明
- (7) 報告
 - ・平成26年度進路指導の取り組みについて
 - ・泉南支援学校「自立活動部」の方針について
 - ・平成27年度教科書選定について
 - ・平成26年度学校評価アンケートについて
 - ・平成26年度授業アンケートについて
- (8) 校内見学

4 学校協議会の様子

最初に、学校協議会委員の委嘱状が各委員に手渡され、学校協議会が始まりました。

「学校経営計画」について各校の校長から、インクルーシブ教育システムの構築・進展・具体化をめざし、地域一体の支援教育の専門性の向上に貢献できる学校を、「めざす学校像」として紹介しました。委員からは、高等部卒業後の社会生活を見据えて、小学部から中学部、高等部への一貫教育を工夫してほしい。また、泉南地域の支援教育力の向上については、地域としても期待しているという意見がありました。校長から、広く発信していく意味でもホームページの運用を早急に改善していくこと。また、生きる力(生活能力)を身につけた上での就労を目指し、小学部も含めてのキャリア教育に取り組んでいきますという報告がありました。

進路指導の取り組みについては、進路指導主事から「スクラムを組んでの進路指導」をコンセプトに泉南支援の各学部、すながわ高等支援、地域、佐野支援などと密に連携をとって豊かな進路実現をめざしますと報告されました。

更に、自立活動部部長(指導教諭)から、支援学校においては、重要な領域となる児童生徒一人ひとりの自立活動の目標を設定し、指導していくことの報告がありました。

教頭より本年度の計画及び取り組みの概要として、教科書は、文部科学省の検定本、文部科学省の著作権本、学校教育法附則第9条に基づく一般図書から選定を実施し、平成27年度の選定会議を開き児童生徒の実態に即した教科書の採択を進めているという報告でした。

学校評価アンケートについては9月に実施し、第2回の学校協議会に報告します。

本年度実施した授業アンケートについては、学校長より回答率 67.9%の回答があり、質問項目に関

して、「とても思う」「思う」が概ねの意見であったとの報告がありました。これについて委員からは「無記名でよいのではないか」の意見が出ました。この点においては授業アンケートを導入するにあたり、保護者名を記入することになっていると回答がありました。

全体を通して、委員より「社会的自立」「生きる力」は支援教育の目指す大きな目標であり、目標に終わらず、児童生徒に着実に身につけてほしいことであるということで意見が一致しました。

それを受け、会長より、それぞれの委員が、各自で「社会的自立」について考察し、第2回の会議ではテーマとして意見交換、検討を行うこととなりました。